地域の基幹病院として患者様の健康に役立つ情報を！

東京警察病院オリジナル広報誌

T.M.P.H.ニュース

2015 Summer Vol. 11

Tokyo Metropolitan Police Hospital News

CONTENTS

● 短冊に願いを込めて…七夕飾り
● リハビリテーション科の紹介
● 医師コラム「下肢静脈瘤」
● 東京都における糖尿病医療連携の取り組み
● 栄養科の紹介 ● 患者様図書コーナーのご案内
● 区民健康講座のご案内
● 「お薬手帳」を活用しましょう

短冊に願いを込めて…七夕飾り

七夕とは・・・

七月七日の夜、天の川に隔てられた彦星と織姫が、年に一度だけ会うという伝説にちなむ年中行事。五節句のひとつです。

願い事を書いた短冊を笹で作った笹飾りにつるすと願い事が叶うという言い伝えがあります。

患者さんや職員が、さまざまな願い事を短冊に書いて飾りました。

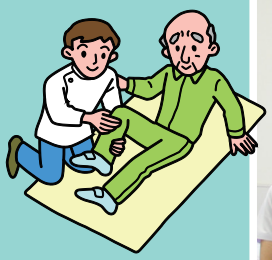
☆みんなの願いが叶いますように・・・☆

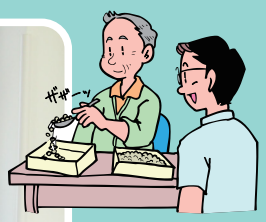
リハビリテーション科の紹介

当科は、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士からなる32名のメンバーで活動しています。ほぼ全ての診療科の患者様に対して、「障害を克服し明日への希望に繋がるように、誠意と熱意を持って」をモットーにして、他職種のスタッフとも緊密に連携しながら、専門的で総合的なリハビリテーションを提供しています。

当院の特徴は、けがや病気の発症から社会復帰に至るまで、一貫したリハビリテーションを行えることにあります。急性期のリハビリテーションでは、入院早期のベッド上生活の段階から開始し、最大限の機能回復を目指します。家庭や社会への復帰を視野に入れた回復期リハビリテーションでは、社会生活にスムーズに移行できるように、メディカルソーシャルワーカーと協力して、家屋環境の調整や補助具使用の提案を行っています。退院後の外来リハビリテーションでは、更なる機能向上への指導と、実生活に即したアドバイスをしています。

私たちは、これらを実践する中で、患者様1人1人のニーズに応えられるように、知識や技術の向上に努め、不安を少しでも解消できるように、心の通った医療人を目指しています。





東京警察病院
Tokyo Metropolitan Police Hospital

東京警察病院の頭文字「T」をモチーフに、3つの「意味」を込めてつくられました。

Thoughtful（ソートフル）・・・・・・・・・・・・・・・患者様の立場に立った医療を目指していきます
Technical（テクニカル）・・・・・・・・・・・・・・・医療レベルの向上に努めていきます
Trustworthy（トラストウォーシィー）・・・・・・皆様の信頼に応えていきます

医師コラム お気づきですか？

下肢静脈瘤

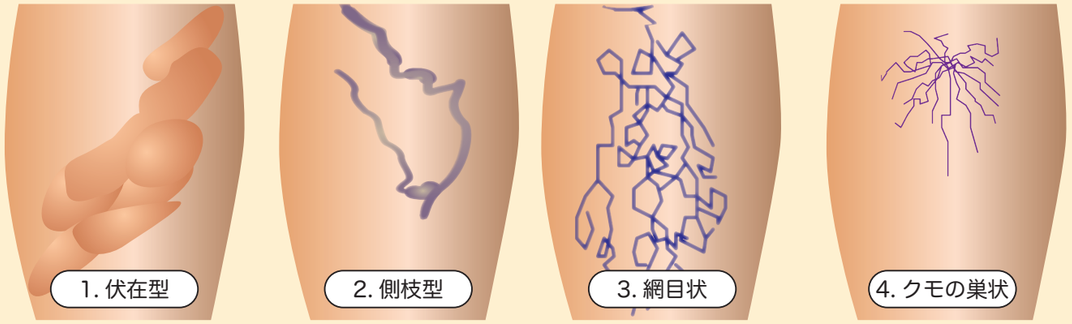
足のむくみ、だるさ、目立つ血管が気になる人は要注意！

外科 部長
北川　剛
［専門領域］
血管外科　消化器外科　外科一般
［主な資格］
日本外科学会　専門医
日本脈管学会　専門医

下肢静脈瘤は鼠径部や膝裏の静脈弁が壊れて静脈血が逆流し静脈が拡張する病気です。美容的に目立つというのが主な問題で無症状の方もいますが、人によってはむくみ、あしのだるさ、痛みを伴ったり、夜寝ていて足がつるなどの症状を伴う場合があります。さらに内側の足関節のやや上のあたりや静脈瘤の上の皮膚などにうっ滞性皮膚炎を起こす場合があり、かゆみ、色素沈着、さらに悪化すると潰瘍が出現する場合もあります。

基本的には命に関わる、あるいは手遅れになるというような病気ではありませんが、年齢とともに少しずつ悪化します。きわめてまれに血栓を伴う場合があり、足全体が腫れて痛みを伴う場合だけは肺塞栓という命に関わりうる病気を併発することがありますのでできるだけ早く受診することが必要です。

■下肢静脈瘤とは？ 静脈血管内の弁が壊れ血液が逆流し脚の静脈が瘤(こぶ)のように拡張したものです。



■症状は？

- ●足がだるい、痛む
- ●足がつる、こむら返り
- ●足がかゆい、湿疹
- ●足の潰瘍、色素沈着

■なりやすい人は？

- ●出産経験のある方
- ●立ち仕事に従事している方
- ●高齢の方(加齢と共に発生頻度増加)
- ●血縁に静脈瘤のある方

静脈瘤には、1.伏在静脈瘤、2.側枝静脈瘤、3.網目状静脈瘤、4.クモの巣状静脈瘤に分類され、それぞれに適した治療法を選択する必要があります。一般に手術が必要となるのは１の伏在静脈瘤ですが、１の伏在静脈瘤、2の側枝静脈瘤の診断のためには超音波検査が必要です。3.網目状静脈瘤と4.クモの巣状静脈瘤は美容的に目立つこと以外に症状が出現することはありません。

■下肢静脈瘤の治療法

●圧迫療法

医療用弾性ストッキング等で足を圧迫し静脈の逆流を防ぐ方法です。非常に有効ですが、普通のストッキングよりかなりきついこと、夏暑くてはけないなどの問題があります。

●硬化療法

静脈瘤内に直接血管を固める液を注射し、圧迫することにより血管内壁同士をくっつけて目立たなくする治療です。

●ストリッピング

鼠径部と膝周囲の小切開口から静脈瘤をおこしている血管全体を引き抜く治療です。最近の術前検査法、麻酔の進歩に伴い術直後の痛みも軽減され傷も鼠径部が3ｃｍ前後、膝下が1cm前後と小さい傷で治療できるようになりました。

●血管内治療

ストリッピングのかわりに血管内にカテーテルを入れて中からレーザー、高周波などで血管を焼いて閉塞させる治療です。鼠径部に傷がつかないことが長所ですが治療後の深部静脈血栓症の発症に注意が必要なこと、新しい治療なので長期の成績が不明であることなどが問題です。膝下の静脈瘤が目立つ場合は追加で切除か硬化療法が必要になります。

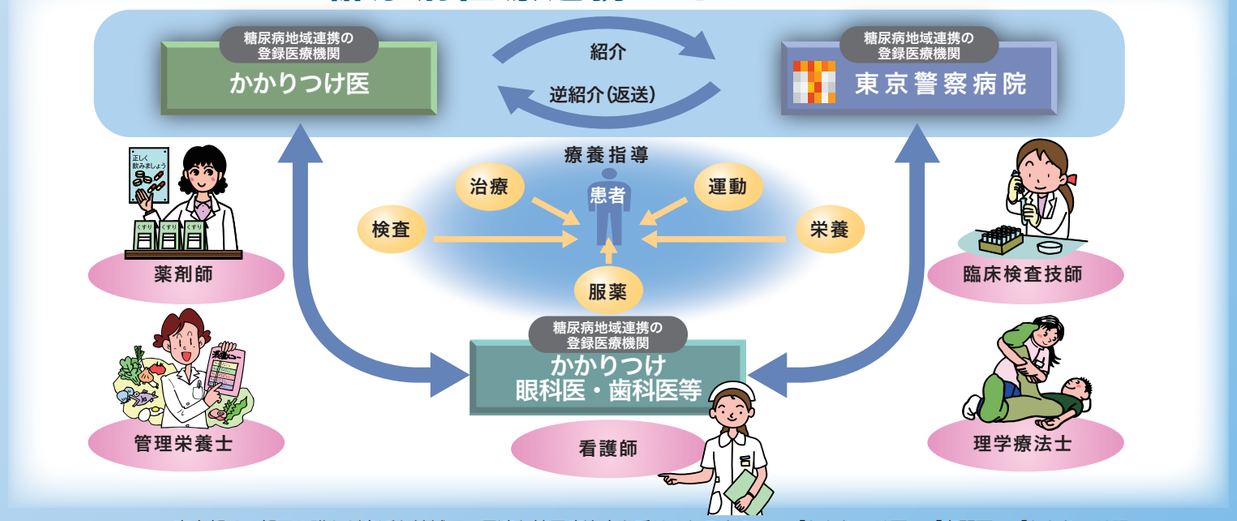
このように、ひとくちに静脈瘤といっても様々なタイプ、治療法があります。静脈瘤のタイプ、患者さんの状態、ご希望などを考慮しながら一緒に治療方針を決定しています。
静脈瘤が気になる方は、お気軽にご相談ください。

東京都における糖尿病医療連携の取り組み

糖尿病の患者数は年々増加し、当院だけでなく、全国の病院の糖尿病外来は常に満杯の状況です。この状況を打破するため、東京都では糖尿病病診連携の取り組みを行っています。病院で治療方針を決め、安定したらかかりつけ医として開業医の先生に定期フォローをお願いする。将来コントロール悪化等の問題が起きたら開業医から紹介状をもらい、病院で再び軌道修正するというシステムです。病院と診療所両方が主治医となります。病院と診療所が効率的にその役割を果たすために、避けて通れないシステムになりますので、皆様にはご理解の上、ご協力よろしくお願いいたします。

腎代謝科 部長
高澤　和永
［専門領域］
内科全般 内分泌・代謝（糖尿病）
［主な資格］
日本内科学会　認定医
日本内分泌学会 評議員・専門医・指導医
日本甲状腺学会 評議員

糖尿病医療連携のイメージ

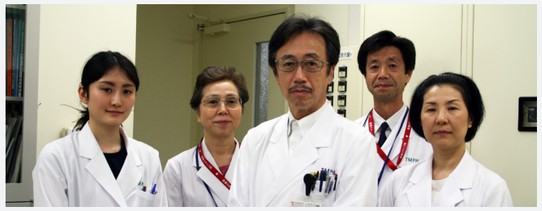


東京都は、都民の誰もが身近な地域で、最適な糖尿病治療を受けられるように、「かかりつけ医」「専門医」「かかりつけ眼科医・歯科医等」による連携を推進しています。
東京警察病院では、「専門医」としてこの連携に参加し、糖尿病の患者さん一人ひとりにあった療養指導を行っています。

栄養科の紹介

東京警察病院栄養科では、管理栄養士6名が疾病を予防する一般食と食事そのものが治療になる治療食を対象とした給食管理の実施と、産後の患者様に対して特別食を提供しています。
入院中の食事においては、アレルギーはもとより食欲低下の場合にはお召し上がりやすい食事にするなど一人一人に合わせた食事の提供を心がけています。また一般常食は一日3食2種類のメニューからどちらかを選択いただけるようになっており、最低月1回以上は季節に合わせた行事食を行っています。

入院・外来を含めた食事療法が必要な場合は医師の指示のもと個人・集団栄養指導を行い生活スタイルに合わせて食事療法が無理なく継続出来るように管理栄養士が支援しています。



七夕の行事食

節分の行事食

患者様図書コーナーのご案内

外来患者様の待ち時間の質改善と医療情報の提供及び共有の一助とすることを目的に、平成26年12月より図書コーナーを設置しました。

- ■ 設置場所：１階外来フロアー
- ■ ご利用時間：午前8時から外来診療終了まで（休診日除く、月曜日～土曜日）
- ■ 貸出し冊数：お一人様１回あたり一冊
- ■ 返却期日
  - ○外来患者様：当日の診察終了まで
    ＊1、2階の待合スペース、各種検査室にお持ちになって構いません。ご利用は何回でもできます。
  - ○入院患者様：退院日まで
- ■ 貸出し方法：入院患者様は、『貸出し簿』にお名前を記入

区民健康講座のご案内

地域の皆様を対象に医療の様々な分野と健康の知識について当院の医師がわかりやすく解説する健康講座を開催しています。

受講料無料

2015年7月25日(土) 第61回

テーマ
「乳腺センター開設」
～乳がんの検査と治療～

外科 医長
鈴木　純子

テーマ
「乳房再建について」

形成外科 部長
秋月　種高

2015年8月29日(土) 第62回

テーマ
「膝の人工関節置換術について」

整形外科 医員
角田　直也

2015年9月5日(土) 第63回

テーマ
「腰の病気と手術」

整形外科 医長
須原　靖明

※テーマ未定につきましては、
決定次第当院のホームページ、院内掲示等でご案内いたします。

講演後には、皆様からのご質問も承ります。
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

◆時　　間：14:00～15:00(開場13:30)
◆場　　所：東京警察病院　9階　大会議室
◆参 加 申 込：経営企画課へお申し込み下さい。
①電 話　TEL 03-5343-5611(内線14551)
受付時間:8:30～17:00 (日曜・祝日除く)
②FAX　ホームページよりFAX用紙を印刷頂き送信して下さい。
FAX 03-5343-5612

※電話番号・FAX番号をお確かめのうえ、
お間違えのないようお願いいたします
＊各回とも定員になり次第、締め切りとさせて頂きます
＊当日、お車の方は病院の駐車場をご利用下さい(30分/100円)

参加者の声

- 専門の先生のお話が聞けてよかった。
- 手術の技術には驚いた。
- 幅広く受講したい。
- 一度、講演されたテーマでも改めてお願いしたいです。

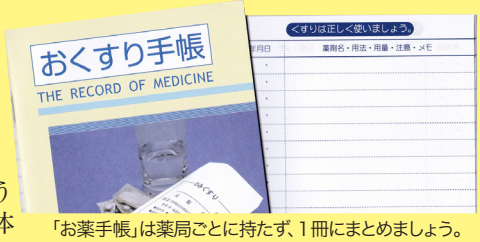
過去に開催されたテーマ

- 「変形性股関節症と人工関節置換術」～手術を受けるその前に～
- アンチエイジング美容医療
- 「白内障手術」～安心して手術を受けて頂くために～
- 腎臓の病気のお話

「お薬手帳」を活用しましょう

「お薬手帳」とは、あなたが使っている薬について記録しておくための手帳です。自分が使っている薬や、薬によるアレルギー経験を記録し、医師や薬剤師に正確に伝えることはとても大切なことです。病院や薬局に行く時には必ず持って行きましょう。また、緊急時に備えて携帯しておくとよいでしょう。

薬局では、薬を調剤する際に、薬剤師が手帳を見て、副作用や飲み合わせ、薬の量が適切かどうかなどをチェックします。また、薬の名前や飲み方を記入してお渡しします。ご自身でも、服用後の体調変化や、自分で購入した薬などを記入するとよいでしょう。



「お薬手帳」は薬局ごとに持たず、1冊にまとめましょう。1冊にまとまっていることで、医師・薬剤師に薬などの情報が正確に伝わります。

診療のご案内

受付時間

月曜日～土曜日　午前　8:00～11:30
午後12:30～16:00

- 自動再診受付機 稼働時間……7:30～16:00
- 自動入金機 稼働時間……8:30～17:00
※防災センター自動入金機：24時間稼働

■ 休診日：日曜日・祝日・年末年始(12/29～/1/3)

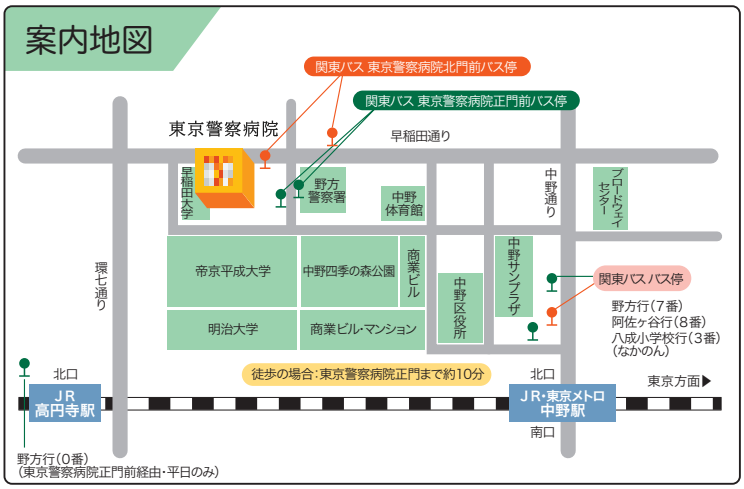
レストラン「憩」

9F
営業時間：7:30～18:00

ナチュラル・ローソン

1F　ATMあり
営業時間：6:00～21:00

案内地図



P 屋外駐車場 119台 一般料金：200円/30分 受診者料金：100円/30分

理　念

私たちは、医療の質の向上と患者さまの
満足を目指し、日夜努力いたします

基本方針

- 私たちは、患者さまの権利と意志を尊重し患者さまの立場に立った医療を実践します
- 私たちは、常に医療モラルと医療レベルの向上に努め、良質で信頼される医療を提供します
- 私たちは、地域の皆さまの信頼のもと、地域医療の発展に貢献します
- 私たちは、医療を通じて職域をサポートし社会の安全に寄与します
- 私たちは、患者さまが安心して療養に専念していただけるよう、健全な経営を推進します

患者さまの権利と責務

- **基本的権利**
良質で安全な医療を、等しく受けることができます
- **情報を得る権利**
十分な説明と情報提供を受けることができます
- **自己決定と選択自由の権利**
自己の意志に基づき、治療を選択すること、あるいは拒むことができます
- **情報保護の権利**
個人の医療情報ならびにプライバシーは、保護されます
- **責任と義務**
他の患者さまの診療、ならびに医療従事者の業務を妨げるような行為は、慎んでいただきます

〒164-8541 東京都中野区中野4丁目22番1号　電話番号：03-5343-5611(代表)
発　　行：東京警察病院 経営企画課
編集制作：有限会社タイム商品研究所